

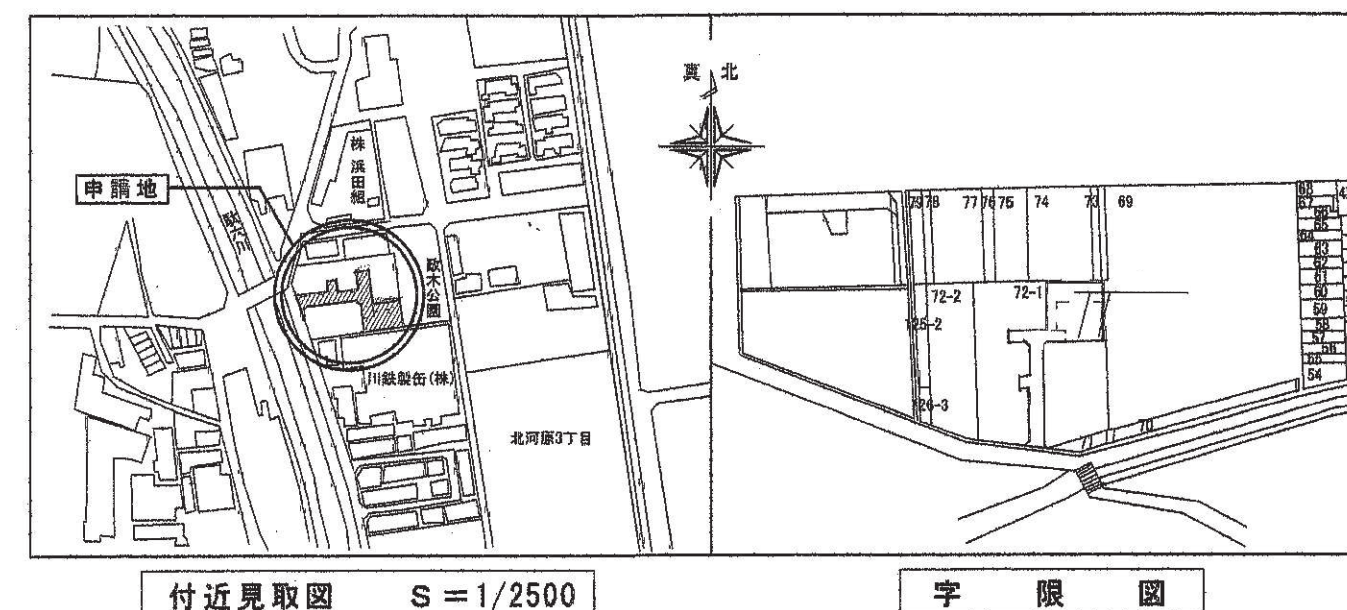
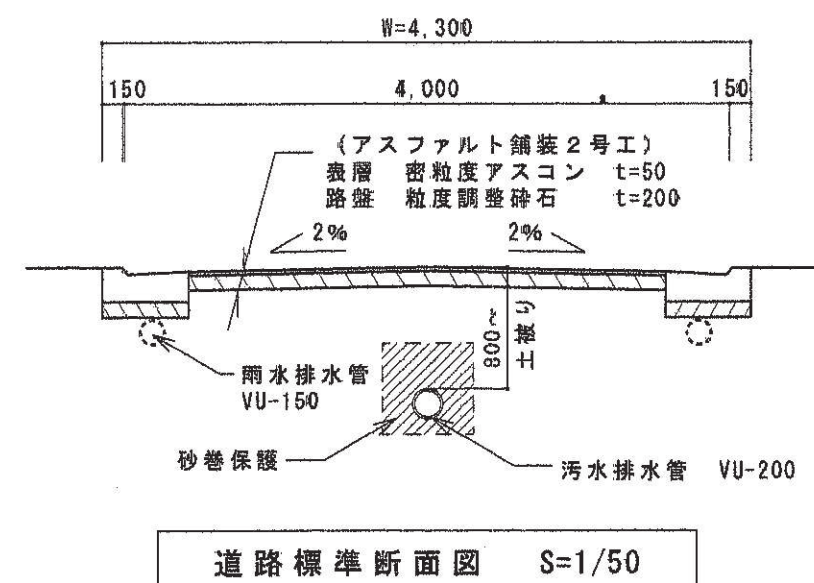
指定年月日・番号	18年 4月 13日 第17-15号
告示年月日・番号	18年 4月 17日 第 88 号

承 諾 書					
次の図面記載のとおり道路の位置の指定・指定の取消を承諾します。					
年 月 日					
(申請者) 様					
道路の幅員・幅員別の道路の延長	幅員 4.30 m 延長 66.76 m	道路の面積	294.70 m ²		
工事着手予定年月日	17年 6月 1日	工事完了予定年月日	17年 11月 20日		
道路管理者の住所及び氏名	電話 () 番				
道路となる土地の地名地番	地 目	権利の種類	住 所	氏 名	㊦
北河原3丁目72-1の一部	宅地	所有権			
北河原3丁目72-1の一部	宅地	根拠当権			
特記事項					
図面作成者の住所及び氏名		住所 氏名			

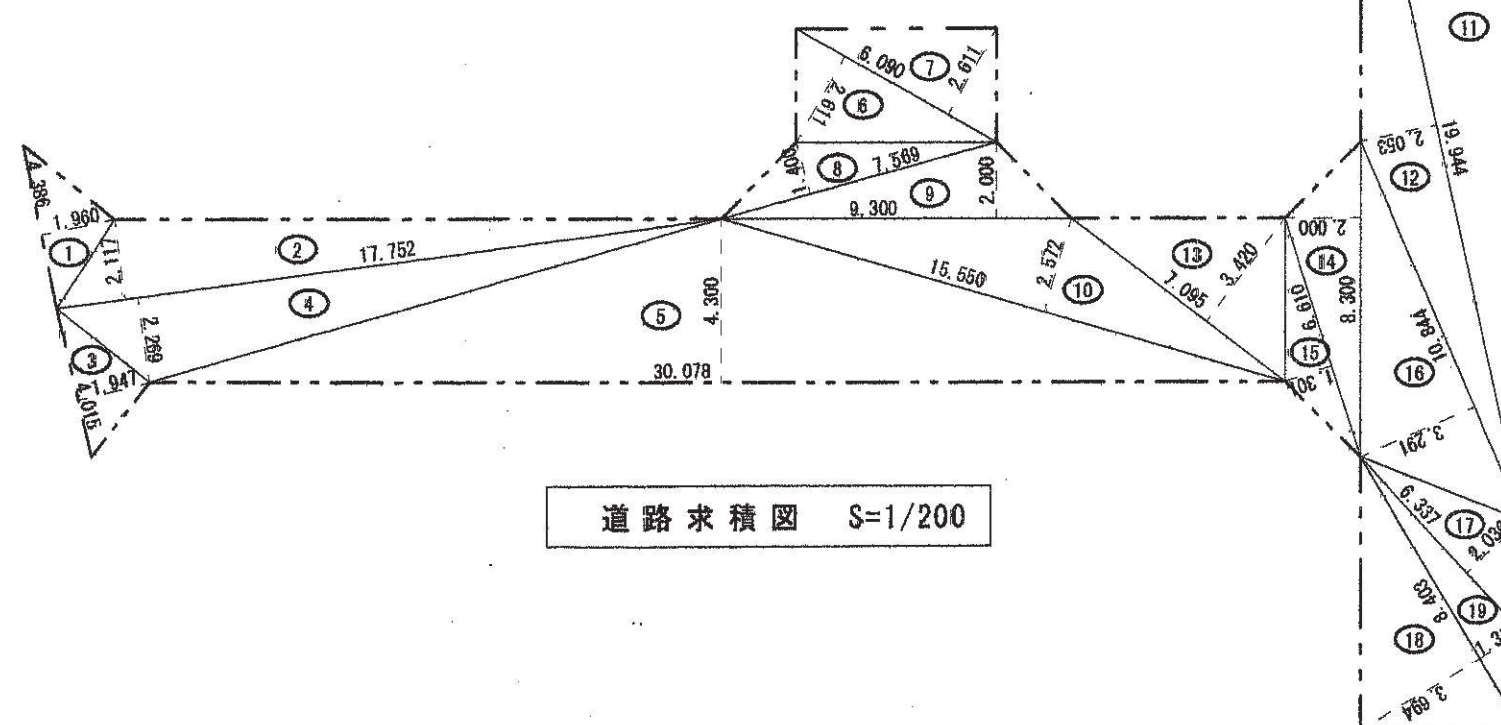
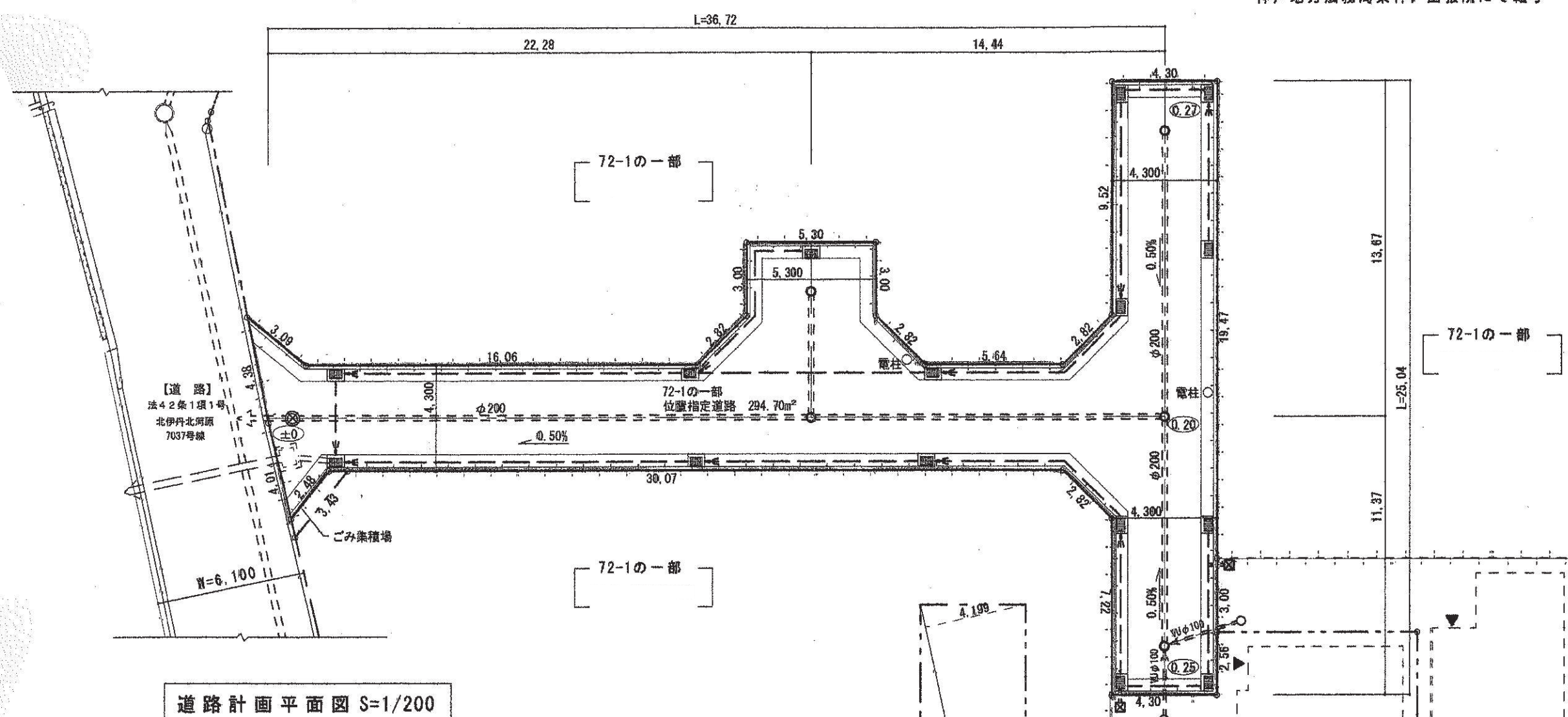
凡 例

方 位	→	既存道路及び既指定道路 (年月日・番号記入のこと)	市町村界	———
申請する道路 の位置(朱書)	→	今後予定する道路	既存建築物 (用途記入のこと)	———
標識の位置	⊕	地 番 界	予定建築物 (同 上)	———
下水・側溝等	———	敷 地 界		

- [注意]
- 承諾書の「権利の種類」欄は、土地又はその土地内の建築物若しくは工作物について該当する権利(所有権、地権等)をそれぞれ記入すること。
 - 図面にも地番号、権利の種類及び氏名を記入のこと。
 - 付近見取図、道路図及び標準断面図に記載し、方位は一致させること。
 - 図面に字限図を記載するとともに、その転写場所、転写年月日及び転写した者の住所氏名を記入し押印すること。
 - 延長は幅員別に記入すること。
 - 本用紙のみで記入されない場合は、同質、同形の用紙を使用し、該当する部分において権利を有する者及び図面作成者の印で本用紙と割印して追加すること。
 - 申請書(正・副)には本用紙(追加紙を含む)のコピーを添付し、本用紙は別に(同時)に提出すること。



字 限 図
平成 18年 3月 29日
神戸地方裁判所東神戸出張所にて転写



位置	長さ	幅員	面積
1	4.365	1.960	8.559560
2	17.752	2.117	37.580994
3	4.015	1.947	7.817205
4	17.752	2.269	40.279285
5	30.078	4.300	129.325400
6	6.090	2.611	15.900990
7	6.090	2.611	15.900990
8	7.589	1.400	10.626000
9	9.300	2.000	18.600000
10	15.550	2.572	39.994600
11	19.944	4.199	83.744556
12	19.944	2.053	40.945032
13	7.065	3.420	24.264900
14	8.300	2.000	16.600000
15	6.610	1.301	8.599610
16	10.944	3.291	35.697604
17	6.337	2.036	12.902132
18	8.403	3.694	31.040662
19	8.403	1.312	11.024736
合 計			294.700045
敷地面積			294.70 m ²